

「7000人の復興会議」における 「仮の町」に求める機能に関する町民の意見・提案（例示）

※8/19 福島会場から 11/11 つくば会場の 7 会場分まで

【①住む場所に関する意見】

(空間放射線量の程度に関する意見)

- ・仮の町は原発が収束しないうちは県内は無理。
- ・放射能のない町をつくってほしい。

(気候風土の類似性を求める意見)

- ・早く仮の町を双葉に近い所に作って欲しい。
- ・何十年も慣れてきたので、海にも山にも近いのがいい。
- ・双葉町に近い気象条件のところがいい。最優先の条件として入れたい。

【②住宅環境に関する意見】

(災害公営住宅に関する意見)

- ・線量のないところに復興住宅を早くつくって！つくる場合、きちんとした住宅をバリアフリーや耐震性等を。
- ・今、県営住宅で騒音の被害が大きくイライラする。これからの住まいでは、集合住宅は性能の良い住まいにしてほしい。
- ・住宅整備する際に、単に人数に応じた機械的な仕様はやめてほしい。ニーズに応じた供給を。

(生活の利便性を求める意見)

- ・買い物ができ医療機関が近くにあり、家族と一緒に暮らせるところ。
- ・仕事や生活に必要な箱ものをつくってほしい。
- ・銀行、病院等の施設を建てて欲しい。

(生活の安心・安全を求める意見)

- ・安全に安心して子供が暮らせる街
- ・家族がバラバラになっての生活はつらく、安心して生活できる住宅がほしい。

【③仕事・産業に関する意見】

(雇用の確保を求める意見)

- ・仮の町で生活するには、仕事が重要、それが持続性を担保する。

- ・若者が仕事ができる環境が必要。
- ・中高年の就職、支援、確保を実現して欲しい。

(働きやすい環境を求める意見)

- ・女性が働くにしても子供を預かってくれる所が欲しい。
- ・子育てをする世代にとっては、親の働く姿が見られるように、家から通勤可能な仕事が必要。

(事業再開・新規事業育成を求める意見)

- ・町の人が居るところで事業を再開したい。仮設住宅美容院でも。
- ・ゼンマイ、ワラビを植えていた。ブルーベリー、しいたけ等、前は農業で花や野菜を作っていた。仮の町でも本当は農業をやりたい。
- ・自分のお店をもう一度取り戻したい。
- ・事業再開を目指す人に仮設工場、事務所を提供すべき！
- ・新たな産業を興すことが課題。
- ・新しいブランドを作る。働く場所もできる。

【④教育に関する意見】

(学校の再開・存続を求める意見)

- ・学校再開は町復興のシンボル。
- ・少しでも多くの子供を集約できる学校を作りたい。子供は双葉中学が大好き。

(教育を中心とした町づくりを求める意見)

- ・子供は、自立できる、生き抜く力をつけられる町に。未来の双葉町をつなげるために、つながり、誇りをもってほしい。町民みんなで子供たちを見守る支援態勢を。双葉町ならではの特色ある幼小中高校一貫教育。
- ・教育が重要。基盤になる小学校などそういうものが無いと続かない。
- ・一か所で、すごいなと思うような教育を中心としたまちづくり。一貫したものを一本で束ねる。

【⑤医療・社会福祉に関する意見】

- ・病院が近くにあるといい。
- ・設備の整った病院が欲しい。
- ・双葉町は医療が充実した町だったが、さらに充実した医療を増やしてほしい。
- ・お年寄りの福祉サービスが充実した町が良い。
- ・せんだんのような老人ホーム、デイサービス、ショートステイなどが欲しい。
- ・高齢者だけでなく、障害者へのサポートも(身体、精神、知的)もう少ししてほしい。

「仮の町」に求める機能に関する町民の意見・提案（住みたい場所について）

※8/19福島会場から11/11つくば会場の7会場分

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
6	住宅	復興住宅を、一日も早く場所を決めて作ってほしい。	01福島
15	要望	帰れないのだったら、災害公営住宅を作つて欲しい。	01福島
16	住宅	復興住宅を早く作るようお願い致します。町長頑張れ。	01福島
17	住宅	復興住宅を、作るにしても行政区ごとに生活できるように。	01福島
23	復興住宅を早急に	復興住宅を早急に決めて、我々年寄りは早く死んでしまいます。1日でも早く決めてください。一日でも早く楽に過ごせるようにお願いします。	01福島
46	復興	団地の形式で住むのは避けたい。	01福島
47	将来	孫、子供のことを考えたまち作りが必要。	01福島
48	復興	3年から5年で帰れる場所、10年で帰れる場所、100年以上帰れない場所の地区ごとに仮の町をつくるのはどうか。1つの仮の町では難しいこともあらのではないか。	01福島
49	新しい町に望むこと	まずは放射能がないこと 暖かい気候 働く場所 断層がないこと 病院と医者 教育の環境	01福島
51	双葉復興	残してあるものが一杯あるから帰りたい。	01福島
53	復興	(仮の町)づくりを迅速にやることが重要。	01福島
58	仮の町の場所	何ヶ所か仮の町の候補が欲しい。受け入れる市町村があるのか。	01福島
74	仮の町	仮の町は希望しない。	01福島
79	双葉町に帰りたい	双葉町のお墓を守り、お墓に入りたい。（みんなの意見）	01福島
81	子孫の繁栄を	豊かな生活の出来る町を願う。	01福島
82	帰りたい	双葉でも帰れるところがある。帰れないところでも往き来出来るようにしたい。	01福島
157	双葉の自然	朝夕の潮騒が懐かしい。仮の町を少しでも海岸(高い所)の方が望ましい。	01福島
164	安全性	安全に帰ることができる地域と言われても原発の処理が安全に進むかどうか信用できないから帰れない。	01福島
172	ふたばニュータウン	双葉町だけでは復興は困難なので、8町村が一つになって「ふたばニュータウン」を形成してはどうか。	01福島
180	安全に安心して子供が暮らせる街	安全に安心して子供が暮らせる街	01福島
181	買い物/医療があり家族と暮らせる場所	買い物ができ医療機関が近くにあり家族と一緒に暮らせるところ。	01福島
182	犬の飼える家に住みたい	犬の飼える家に住みたい。	01福島
193	生活	安心して住める町	01福島
211	仮の町の場所	仮の町をつくるとしたら福島県の中心、郡山市。	01福島
214	町づくり	子供たち、子孫に自慢できる故郷を作りたい。	01福島
266	復興住宅	線量のないところに復興住宅を早くつくって！つくる場合、きちんとした住宅をバリアフリーや耐震性等を。	01福島
283	町民の声	双葉町の復興のためには課題がたくさんある。財政難を考えると双葉郡を1つか2つに合併することも必要ではないか。	01福島
284	町民の声	双葉町に早く帰りたい。そのための具体策を示してほしい。	01福島
286	町民の声	仮の町をつくるより、現状で戻れる日を待ちたい心境です。	01福島
288	町民の声	双葉町に帰れるか帰れないかわからないので、新しい町など考えられない。	01福島
320	仮の町	仮の町は原発が収束しないうちは県内は無理。	02東京
326	仮の町案	尖閣諸島に双葉町をつくる。	02東京
327	仮の町案	尖閣諸島・竹島を双葉町で買い取る。	02東京
343	仮の町より	仮の町より実際に戻れるか戻れないのかを先にはっきりすべき。	02東京
344	双葉町	双葉町を地図からなくさないこと。	02東京
346	住民票	住民票を移してその場所に住む。	02東京
351	仮の町の責任	仮の町が上手くいかなかった時は誰が責任をとるのか。	02東京
362	家族一緒に暮らしたい	家族がバラバラになっての生活はつらく、安心して生活できる住宅がほしい。	02東京
363	コミュニティ	町に帰る前提で仮の町を早く作つてコミュニティを作つて欲しい。	02東京
369	新コミュニティ	県内のどこか（なるべく双葉町と気候風土の似ている所）に他の近隣町村と合同で新コミュニティをつくるのがいいと思う。	02東京
385	町	町民が一つの所に集まるのは無理があるので複数箇所を選択してほしい。	02東京
413	仮の町	早く仮の町を双葉に近い所に作つて欲しい。	02東京
415	ペット	ペットを自然のなかで育てたい。	02東京
419	故郷	海に面した土地に住みたい。	02東京
423	町づくり	複数の性格の違う町を作る。（文化で町づくり）	02東京
426	仮の町	仮の町ってイヤ。双葉町に戻りたい。双葉町に戻ることを目指す。例えばシニアのまち。	02東京

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
443	仮の町の考え方	仮の町とは、故郷に帰るまでのコミュニティの場。双葉町に帰る人だけの町なのか？	02東京
501	まちづくり	原発のない町に住みたい。	02東京
502	まちづくり	兵庫県のすずらん台のような山を開発したまちづくり。	02東京
525	職場の近く	職場が広野町で修業しているので、いわきか職場の近い所に仮の町を作つてほしい。	02東京
526	いわきに仮の町を	早く職場に復帰するためいわき市にできれば仮の町を作つてほしい。	02東京
529	住みたい	いわき市など浜通り側にできれば住みたい。	02東京
531	復興町	国や東電は分断するような意図を感じる。みんなで暮らせる町を復興町でいいですから作つてほしい。	02東京
532	福島に帰る	一日も早く福島に帰る所を作つて下さい。なるべく多くの人たちと一緒に。	02東京
533	仮の町	仮の町の場所を早く設定してほしい。	02東京
536	どこが？	用意する主体はどこか？国、東電？	02東京
537	仮の町を早く	一日も早く仮の町を作つて下さい。そして早く生活の安定を望みたい。	02東京
538	安全	自分の元あった家程度でいいので、安全な場所に住みたい。	02東京
539	お墓	福島県のどこでもいいのでお墓を、集まれる場所をつくつてほしい。	02東京
540	一緒に暮らしたい	家族がバラバラに生活しているので一緒に暮らせるようにしてほしい。	02東京
542	マンション	企業にマンションを作らせた方がいい	02東京
546	住む場所	住まいが決まらないと、他の福祉や教育の話は決まらない。	02東京
547	すまい	福島の知り合いの近くや子供の近くに住みたい。	02東京
551	将来の町に	今は元気で体も動いて丈夫です。将来、仮の町になつても福祉に力を入れてほしい。	02東京
570	放射能のない町	放射能のない町をつくつてほしい。	02東京
583	従前建物の撤去	いわき市は転居する際に従前地の建物の撤去を求めている。	02東京
598	双葉市	大熊、浪江、双葉の3町を合併し、「双葉市」をどこか似たような環境に作る。いわき市には住めないし。	02東京
602	放射線	福島県には放射線が気になり帰りたいけど行けない。双葉町は埼玉県に移してほしい。原発はまだ収束していない。あぶない。	02東京
606	仮の町について	町の機能は場所で相違があるとは思えない。	02東京
617	仮の町	「I」という地域に仮の町ができるという噂が流れた。しかし、その地域の首長からは強い拒否の噂も流れた。受け入れる側に好ましく思われないならば行きたくないと思う。	02東京
635	将来	子供がいて、双葉にも近い茨城県の筑波付近に土地を買った。老後は双葉に戻ることも考えている。	02東京
683	暮らし	皆が行つたり来たりできる距離に住みたい。海がある所がよい。	03柏崎
685	土地	いわきの大王製紙の下の土地にまとまって住めるのではないか。	03柏崎
702	復興	災害復興住宅を早く建設してほしい。	03柏崎
739	電線	電線のない町にしてほしい。	03柏崎
764	町づくり	仮の町を作つてほしい。	03柏崎
810	その他	市町村別に分かれず、同じ避難したもの同士、同じ方向を向ければ良いと思います。	03柏崎
818	仮の町の立地	何十年も慣れてきたので、海にも山にも近いのがいい。	03柏崎
820	仮の町の規模	コミュニティはあってもプライバシーは守られることを希望する。	03柏崎
822	仮の町	長屋形式とか隣が近いのはいや。いままでは隣が100m離れていた	03柏崎
839	気候	双葉町に近い気象条件のところがいい。最優先の条件として入れたい。	03柏崎
868	帰りたい	いわき市か相馬市に帰りたい。	03柏崎
871	復興住宅	帰るのは絶対に無理があるので、せめて復興住宅をもう少し考えてほしい。	03柏崎
872	住めるなら	できればみんなでまとまって住みたい。	03柏崎
875	立地	自然の多い場所で、病院やスーパーなど多い場所がよい。	03柏崎
877	余力作業として	仮の町ができるも、畑作業はしたい。	03柏崎
878	生活場所	生活できないと分かっている。なので、少しでも自宅から近い場所で生きたい。	03柏崎
905	仮の町構想	場所、規模等を含めてどのようなものなのか。他の町との連携も必要だと思う。	03柏崎
960	大切なこと	まずは町民が一ヶ所に集まる事。	04加須
975	仮の町	仮の町をつくる財源がない。	04加須
977	仮の町	集約しニュータウンにしてしまうと、将来、子供たちが出て行つてしまい荒廃してしまう。	04加須
978	仮の町	高齢化で過疎化という問題がある。	04加須
979	仮の町	住居、生活の糧、生業、経済全てが整わないと仮の町にはならない。	04加須
981	町づくり	帰還したい様な魅力的な町にしなければならない。	04加須
982	仮の町	現実的な問題として娘、息子が戻らないと思う。	04加須
983	仮の町	双葉町に戻るのが前提。一ヶ所で学校、病院が揃つた環境が良いが現実的には不可能。	04加須
986	子供	子供は絶対に戻らないと言っている。子供の所に行くしかないでの、帰れない。	04加須

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1007	若い人の考え方	若い人は福島に帰りたいっていう人はいない。年をとったら違うかもしれない。	04加須
1008	仮の町	仮の町、なあなあの町。	04加須
1040	まちの規模	今までと同じくらいの規模がいい。病院や学校ができる。	04加須
1054	住めば都	絶対に海があれということではなく、子どもが安心して暮らせるところがいい。	04加須
1056	まちづくり例	長野県佐久のようなまちづくり。この住みたいと思うような環境を新しくつくることが大事。	04加須
1058	立地	立地が決まっていないことが、考えること、想像を難しくしている。	04加須
1060	仮の町	個人的には、双葉町には住めないとと思う。50年か100年か？早く仮の町をつくってほしい。	04加須
1061	意見が出しづらい	想像がつかない。どういう立地に仮の町が出来るのかによって初めて意見が言える。	04加須
1067	意見	一か所は難しいので、三か所でしかたないので。	04加須
1083	環境	汚染されていない場所。	04加須
1085	生活	チチ双葉町を各地につくり、そこで生活を続けたい。	04加須
1087	北海道	北海道で新天地を。	04加須
1088	再生	国内で双葉町再生するならば、歴史、風土、気質などを考えると、北海道か離島しかない。	04加須
1089	北海道	北海道の西側は双葉町の地形に近い。	04加須
1090	新転地「北海道」	放射能がない。土地がある。双葉町民が一緒。人の気質が似ている。気候(涼しい)	04加須
1091	安全	安全が確保されないと復興はあり得ない。	04加須
1093	新双葉町	北海道の新十津川村みたいに新双葉町をつくる。	04加須
1104	恐怖心	海の近くでない方が良い。津波を見たため。	04加須
1105	放射能	今の双葉町は人が住める環境ではない。危険な放射能があふれている。	04加須
1106	新転地「北海道」	双葉町みたいに海と山があるので道がよい。	04加須
1107	放射能	20mSV/年以下は安全という話は信じられない。福島県に帰ってはいけないと思っている。	04加須
1134	放射能	放射能の影響を重くみているので県には戻れない。既存の数値に不信感。ICRPの基準も疑わしい。	04加須
1151	ふるさと	ふるさとに近い所に住みたい。	04加須
1152	場所	安全な場所に住みたい。	04加須
1154	自分の家	自分の家があって畑のある生活をしたい。	04加須
1155	風土	双葉町の風土に近い所がいいと思う。	04加須
1166	住みたくない	海も好きだけれど魚も好きだけれど、海の近くのそばは津波が怖いので住みたくない。	04加須
1189	仮の町	例え仮の町であっても町民は戻りたくなってしまう。	05いわき
1194	特別養護ホームを	特別養護老人ホームをつくった方が良い、いわき市にて	05いわき
1197	仮の町	仮の町が帰郷の中間点になるとは聞いていない。	05いわき
1205	生活の場所	一つになって暮らせる町にしていきたい。病院、スーパーが近くにほしい。	05いわき
1208	環境	山の方へは行きたくない。広い場所で過ごしたい。	05いわき
1212	自立のために	自立志向の応援を今後の施策面で打ち出して欲しい。 仮の町構想と同時平行で進めてください。	05いわき
1213	仮の町	いわき市には土地がない。早く仮の町構想をたててほしい。	05いわき
1215	離島に移住	住民受け入れ施策している所に(離島)に移住する。	05いわき
1221	住む場所	仮の町は山の方は嫌です。自分達は運転ができないので病院に通えないです。できれば雪の降らない所がよい。	05いわき
1222	仮の町	仮の町は、帰還のためだけの中間地点という所ではない。	05いわき
1223	不安	これから先何年帰れないか不安です。仮の町はどこに出来るのか。病院通りのため、できれば孫たちと一緒に場所に住みたい。	05いわき
1230	仮の町	「仮の町」は何が特色なのでしょう。仮の家?仮の町?「仮」では全てが半端になってしまいます。戻れるまで、本気で住む決意を持たないと、いつまでも状況は変わらない。「一歩」を踏み出すための支援、施策を。	05いわき
1232	島を買う	双葉町で島を買いましょう。	05いわき
1236	帰還	いわき市の方が便利なので帰らなくなってしまう。	05いわき
1237	家	以前のような大きな家はいらない。 家族が近くにいて畠仕事ができるところに住みたい。	05いわき
1249	新しい双葉町	仮の町でなく、新の町に。日本につしかない双葉町ならではの町に。 自慢、誇り、心のふるさとに。	05いわき
1256	仮の町	何十年も住むのは仮の町ではないのでは。	05いわき
1259	町づくりの手順	町の場所を一つに決める。そして町民に復興スケジュールを見る形で提示する。心がだいぶ疲れているので、見通し、目標を持たせる。そして町民ひとりひとりが役割をもって町づくりをする。	05いわき
1262	役員	親子が離れているので、早く一緒に住みたいで。町長が見えないのが不満です。町員が見えないのも残念です。	05いわき
1275	仮の町	仮の町の名称は良くない。真の町にすべき。	05いわき

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1280	仮の町	仮の町はどの地域につくるのか？ 町全体で住めるのか？	05いわき
1281	帰らない	仕事、教育等で現在の居住地を継続したい。仮の町へ帰る事は考えつかない。	05いわき
1285	仮の町	仮の町に戻らない場合は代替地が必要。	05いわき
1289	仮の町	南の島に移住したらどうか。	05いわき
1305	仮の町の規模	仮の町は、全員が希望するだけの規模となれるのか。希望者は皆受け入れてくれる。	05いわき
1307	若者の生活	20代の子供が生活する場所ではないと思っている。他の町での生活を考えている。	05いわき
1308	仮の町	仮の町という場合に、年限をきちんと示してくれない限り、生活の設計が立てられないので困る。	05いわき
1309	暮らし	今、県営住宅で騒音の被害が大きくイライラする。これからは集合住宅は性能の良い住まいにしてほしい。	05いわき
1311	暮らし	できれば双葉町の人と一緒に集まって住みたい。	05いわき
1312	土地	一ヵ所にまとまった方が予算が分散しなくて良い。幼稚園から高齢者施設まで。	05いわき
1322	暮らし	なるべく友達に会える所を望んでいる。友達と一緒に過ごせることを願っている。	05いわき
1336	いわきもいいところ	今住んでいる所（いわき）もたくさんいい所がある。 温暖で住みやすい。	05いわき
1341	いいところ	もう一度双葉町に住むことを願う。 海あり山あり川もきれい。 素晴らしい町。	05いわき
1347	定住先	早く定住できる場所を決めてもらわないと死んでしまう。	05いわき
1366	仮の町	仮の町に何の定義もない。	05いわき
1368	双葉町の場所	遠野の方でもいい。別の土地に双葉町をつくる。	05いわき
1369	生活再建	双葉町という小さな枠組にこだわって生活再建を考えるつもりはない。	05いわき
1377	高層住宅案	30階建てなら2000人くらい入れる。高層住宅案も考えるべき。	05いわき
1382	避難先	いわき市は自分たちの市民の復興でいっぱい。	05いわき
1383	汚染地域	汚染地域に戻ることはあり得ない。戻りたくない。	05いわき
1386	福島	放射能が恐いのはみんな同じ。でも福島を捨てられない。	05いわき
1388	双葉町	双葉町は帰れない。帰したくない。	05いわき
1391	仮の町とは	仮の町とは何か、定義が無い。サテライト？帰れる場所の手前？	05いわき
1392	水源	水源がもう汚染されてる。双葉町には戻れないだろう。	05いわき
1395	いわき市	いわき市民になった方がいい。双葉町に期待できるものは何もない。	05いわき
1414	仮の町	いわき市の仮の町、白紙になっている。	05いわき
1420	原発	原発の近くには住みたくないと言っているが、福島に住んでいる人はどうするのか。	05いわき
1421	仮の町	仮の町について、関係者との意思の疎通を急いでほしい。	05いわき
1425	仮の町とは	仮の町でしばらく辛抱するのか。10年20年・・・今までの1年半はどうなるのか。	05いわき
1432	仮の町	いつまでも反対では進まないが、仮の町に何年いるのかがわからない。	05いわき
1440	人が集まる町	人が集まる活気のある場所に仕事が生まれ、また人が集まる。 そのためには、住民を町民だけに限定してはならない。 他の市町村からの流入が経済環境を向上させ、仕事を見つけやすくさせる。	05いわき
1442	土地	「仮の町」→「真の町」は、一ヵ所につくってほしい。	05いわき
1446	住む場所、土地	住む場所すべてが決まる。（魅力、経済的メリット、特色、進学、就職）他地区の人が住みたいと思える場所でなければ、避難先で土地を探してもみつからない。住宅にできる土地は限られている。かといって双葉町には戻れない。結局は放浪のようになってしまう。 行政、国が土地を解放すること→用途地域の束縛を改定 移転先の土地基盤を整備すること→住宅用地の供給	05いわき
1452	避難先	いわきは街灯が少なく夜歩くのは怖い。	05いわき
1464	安住の地	安住の地がほしい。先が見える場所を決めてほしい。	05いわき
1465	暮らし	家族揃って住みたい。	05いわき
1471	暮らし	行政区ごとに集まって住みたい。	05いわき
1510	住居	仮の町、住居は庭つき一戸建、家賃なし。私の家と同じにしてほしい。	06郡山
1528	分散型	分散型の町が望ましいだろう。一ヶ所は難しい。	06郡山
1532	楓葉町のゴミ処理場	楓葉のゴミ処理場を再稼働できるようにしてほしい。仮の町がいわきだとしても、ゴミ処置、瓦礫処理、追い付かない。楓葉町でサポート!!	06郡山
1535	福祉サービス	お年寄りの福祉サービスが充実した町が良い。	06郡山
1536	仮の町	山の幸を自由に楽しく採れるような安全な場所に仮の町があればいい。	06郡山
1555	まちづくり	一刻も早く災害住宅を建ててまちづくりをする。	06郡山
1561	暮らし	老人に優しい住宅をつくるべき。	06郡山
1565	我が家	まちづくりは住む家が原点。間借りではない我が家にいるとまちづくりを考えられる。	06郡山
1566	仮の町	仮の町は高齢者をどれだけ支援してくれるのか。	06郡山

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1582	仮の町	仮の町、浜通りがよいのはわかるが、学校、医療施設つくれるのだろうか。	06郡山
1584	仮の町	仮の町では、どんなにもがいても「仮の町」。仮の町には希望がありません。	06郡山
1585	新たな町作りについて	郡山市の方が集中型と言っているが難しいのでは？分散型しかないだろう。	06郡山
1587	仮の町	第一の町（双葉町）第二の町（仮の町）を近くに作って自由に行き来できるようにするのがいのでは。	06郡山
1594	仮の町	仮の町に、教育、医療機関は必要だと思うが、子供たちは戻らないだろう。（福島県内）	06郡山
1627	生活に必要なもの	<u>仕事や生活に必要な箱ものをつくってほしい。</u>	06郡山
1631	施設	病院や商店をつくってほしい。	06郡山
1632	買い物	大型ショッピングモールを建てて欲しい	06郡山
1634	建築願い	銀行、病院等の施設を建てて欲しい。	06郡山
1635	住宅の提案	低層のコーポラティブハウスを建てて欲しい。	06郡山
1640	役場	仮役場の近くに住宅をつくってほしい。	06郡山
1643	仮の町	交通の便などを考えると、仮の町はいわき以外の方がよい。	06郡山
1650	運動	体育館、野球場などの拡充。	06郡山
1659	娯楽	海水浴場の整備をしたり、ゴルフ場をつくったりしてほしい。	06郡山
1660	娯楽施設	公衆浴場がほしい。	06郡山
1661	公園	多目的に使える公園を充実させて欲しい。	06郡山
1667	復興	双葉町は町の復興に対して行動が遅すぎると思う。仮の町について、生活、仕事など必要な施設を整備してほしい。そのための補助金は多くしてもらいたい。	06郡山
1691	安定を見つけた人	もう既に他の地で安定を見つけられた人は、もう戻りたくないと思う。	06郡山
1692	仕事	仮の町に行くとしても、今の職場を辞めて、将来の年金や退職金の問題が心配。	06郡山
1694	生活施設	学校、病院、福祉、商業施設等が元通りにならないと安心して生活できない。	06郡山
1702	食べ物の安心	食べ物が安心して食べれる環境がいい。	06郡山
1727	仮の町のイメージ	仮の町のイメージが全くわからない。	06郡山
1750	WG「6号班」メンバーより	私達は双葉町へ帰るつもりはありません。	06郡山
1751	これから暮らし	仮の町は必要ない。	06郡山
1753	これから暮らし	双葉の町民は、各々の県や市に移り住み、市民権を取得する。	06郡山
1783	将来	仮の町をつくっても、どれくらいの人が戻れるかわからない。	06郡山
1788	暮らし	早く落ち着いた場所に孫たちと住みたい。	06郡山
1789	支援	仮の町に行くつもりはないので、他に居住しても同じ支援があるようにしてほしい。	06郡山
1805	まちづくり	町長は仮の町は、一ヶ所と考えているようだが、受け入れてくれる所はないし、こだわる必要もない。	06郡山
1811	仮の町	仮の町をつくってもどれくらいの人が行くのか。	06郡山
1820	分散型の仮の町	分散型の仮の町でもいいのでは。	06郡山
1824	仮の町	他町では、国県主体で仮の町の話が進んでいる。住民主体は大変良いと思うが、時間や経費がかかりすぎるのではないか。	06郡山
1825	帰らない	残念だが、もう双葉町には帰らないと決めた。	06郡山
1827	仮の町	仮の町をつくっても、老人の町になるのでは？	06郡山
1828	仮の町	仮の町をつくって、どれくらいの人が行くのか。	06郡山
1840	つくば	狭い仮設住宅に住んでいる人もつくばに来たらいいと思う。	07つくば
1844	住まい	(つくば公務員住宅) 建物は手入れすればきれいになる。以前は誘いづらかったが、今はもっと他の人を誘いたいと思う。	07つくば
1845	住宅	(つくば吾妻) 6棟あって2棟で11世帯しか住んでいない。利用できれば利用した方がいい。	07つくば
1849	補償	補償がクリアされれば住民票をつくばに移す。	07つくば
1853	つくばでの生活	何とかしてつくばにいさせてほしい。	07つくば
1854	つくばでの生活	つくばから出ていきたくない。交通が便利で人々が親切。	07つくば
1855	つくばでの生活	つくばは居心地がいい。出していく3年後が不安。	07つくば
1856	生活	今は2人で十分の広さがある。何かあれば自分で直す。	07つくば
1860	それぞれの生活	復興とか仮の町ということは無駄。もうそれぞれに生活が始まっている。	07つくば
1861	今の生活	つくばが気に入ってきた。	07つくば
1862	仮の町	今現在が仮の町になれば良い。	07つくば
1867	つくば	つくばは全国から集まった住人が多いので入り込みやすい。	07つくば
1871	仮の町	仮の町をいわきに希望しない。	07つくば
1874	仮の町	福島県に仮の町をつくっても、戻りたいという人は半分もいないのでは。	07つくば
1876	議員	「仮の町を福島県に」と言っている町会議員は福島に住んでいない。	07つくば
1881	仮の町	仮の町を福島県内につくっても戻ってくる人がどれだけいるのか。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1882	仮の町	近い将来仮の町構想には悩ましいものがある。	07つくば
1899	安心	安らげる場所を確保してほしい。	07つくば
1914	仮の町	仮の町を一つにまとめるなんて不可能なのではないだろうか。	07つくば
1916	町移転構想	管首相が町移転構想を考えていると言われていたが、断念となった。	07つくば
1931	災害公営住宅	災害公営住宅は誰でも入れる状況だが、双葉が集まって住める運営を考えるべき。	07つくば
1932	いわき市移転	いわき市移転の時の住まいの問題。	07つくば
1935	県外避難者	賠償が進むと、県外に住む人は今いる所に住宅や住まいを求めるようになるだろう。	07つくば
1936	仮の町の定義	仮の町って?いつまでも落ち着けない。	07つくば
1937	人とのつながり	人のつながりがあれば双葉町である必要はない。	07つくば
1938	公務員宿舎の利用	空き部屋の多い公務員宿舎を利用すると早く復興できるかもしれない。	07つくば
1941	仮の町の場所	つくばは環境としても良い。県内に空きスペースを求めても難しい。	07つくば
1944	長引く避難生活での課題	ずっとこの町にいるのであればよい。人間関係を継続させるのがよいが、今の生活では諦めてしまう現状がある。	07つくば
1949	今後の町としての支援	公営住宅に住む人について、タイミング的に早い遅いがある場合、そこに差があつてはいけない。	07つくば
1951	仮の町について	新たにつくるというのは難しいと思う。公務員宿舎の空きがあると聞く。借り上げてもらい、全国避難市民が住めるようにしたらどうか。	07つくば
1953	帰還	広野町、全町帰還宣言出ても、10人しか戻っていない。双葉町は仮の町で終わってしまうのか。	07つくば
1954	選択肢	複数の選択を用意し、個人が選べるようにすること。	07つくば
1970	お年寄りしかいない町	子供がいる家庭は県外に、お年寄りは埼玉に多いと聞く。彼らは動けないので、仮の町はお年寄りしかいない町になってしまう。	07つくば
1975	「仮」の定義	双葉町は、他町と違い放射線の影響が大きいため「仮」という定義が違う。	07つくば
1976	踏ん切りをつける	双葉町としての仮の町、将来までの考え方を提示されていない。 今の双葉町をどうするのか明示されていない。 双葉町をなくしたくないが、踏ん切りをつける時が必要。	07つくば
1977	仮の町の場所	人のつながりがあれば、場所が双葉町でなくても良いとも思っている。	07つくば
1983	仮の町への疑問	仮の町はどれくらい期間をみているのか。	07つくば
1984	仮の町への疑問	仮の町とは、役場機能の利便性を考えてのものなのか。町は何人集まる見込みなのか。税収、インフラ、まちづくり・・・見えない。	07つくば
1986	仮の町の定義について	仮の町=災害公営住宅なのか、疑問。	07つくば
2000	子供の将来	子供たちの仕事がある場所があるのか。	07つくば
2001	仕事	仕事は、どういう企業が来るのか。	07つくば
2002	仮の町	仮の町といつても、1年8ヶ月も過ぎると引越しも大変。(高齢者) 今住んでいる所で仮の町としてほしい。行政ももっと目を向けてほしい。	07つくば
2004	仮の町	コンパクトな町を大字区を基礎に複数つくる。	07つくば
2005	若い家族の現状	若い家族は子供の将来が心配。仕事、住む所・・・ 双葉町のことも大切だが、現状は厳しい。	07つくば
2006	帰還希望	もう一度双葉町でのんびりと暮したい。	07つくば
2007	仮の町に住むかどうか	仮の町をつくっても、そこに行って住めるかわからない。家族離散状態では無理だと思う。	07つくば
2008	仮の町	家族が一緒に住める仮の町づくり。	07つくば
2009	原発事故対策住宅	団地、マンションタイプを建てるなら、地下に放射能から避難する部屋をつくればいいと思う。(スイスには実際にある)	07つくば
2010	つくば市	国家公務員住宅とリフォームする財源を国が保障してくれないと、つくば市ではなかなか人を受け入れることはできないだろう。	07つくば
2011	年代による考え方の違い	年寄りは双葉町に戻りたいと思っている。でも若い人は戻りたくないだろう。話がかみ合わなくてやもやしてしまう。どうしたらいいかわからない。	07つくば
2015	仮の町の住まい	家の家賃はもう少し考えてほしい。	07つくば
2027	仮の町の場所	海のない埼玉がいい。津波が怖かったから。(子供もそう言っている)	07つくば
2036	帰還希望	双葉町に帰れることを前提に話し合いたい。	07つくば
2056	働く場所	仮の町をいわき市につくって、働く人の生活環境を確保できるのか。	07つくば
2057	これから的生活	子供たちは先が長いから帰らせたくない。	07つくば
2066	仮の町での生活	仮の町がいわき市にできて、移ることになっても、家が狭くなるのは困る。物を捨てなければいけなくなる。	07つくば
2069	今の生活	畠つきの一戸建てがよいが、なかなかいい物件が少ない。	07つくば
2070	家族との暮らし	親、子供と一緒に暮らしたい。	07つくば
2071	住宅転用の提案	木造の仮設住宅を転用してみてはどうか。	07つくば
2073	仮の町	役場を移して町営住宅をつくっても、移らないのでは。	07つくば
2074	仮の町への移住	今落ち着いているのに、時間が経つと動かなくなるだろう。	07つくば
2076	住まいの確保	安い物件は、遠くにあり、病院も商店も近くになく、ボロボロである。私たちはどこに住んだらいいのか。	07つくば
2090	土地の代替	もし帰れないのなら、同じような土地を代替してもらうのがよい。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2092	仮の町	双葉町、新双葉町には住んでもいいが、仮の町には住めない。	07つくば
2099	仮の町の情報	仮の町を早くつくって、情報を色々知りたい。	07つくば
2114	家族との暮らし	核家族が一転して同居できるチャンスもある。	07つくば
2118	住宅供給	新しく町をつくるより、現在の公務員宿舎を改造(リノベーション)すれば、立派な住宅になる。	07つくば
2121	住環境	南相馬の2戸一棟くらいならよいが、マンションタイプは辛い。	07つくば
2124	新たな娯楽	新双葉町では、温泉を掘り当て、各家庭に配管して24時間入浴できるようになれば最高！	07つくば
2127	商業施設の誘致	将来的に町中へある程度の規模の多様なメントの入った商業施設を誘致する。	07つくば
2129	教育環境	新双葉町では、子供たちに勉強を教えられる場所を準備してほしい。	07つくば
2133	帰還	帰還する人の年齢構成はかなり高齢になることが予想されることから、老人ホーム的なものを新たに作り、安価で入居できる助成構造を構すること。	07つくば
2136	お年寄りの住環境	新双葉町は、お年寄りが一緒に生活可能な住環境にしてほしい。	07つくば
2144	新たなまちの生活環境	町中に遊歩道、ジョギング可能な公園を造り、ゆとりのある生活環境を整備する。	07つくば
2151	若者の仕事	若い人が働く意欲をつくらないと、ダメになってしまう。	07つくば
2153	分散型	色々な場所でいくつもの復興まちづくりがあるべき。	07つくば
2154	まちづくり	つくば市並木で復興まちづくり。	07つくば
2155	官舎再生	官舎を再生して、町民による住宅づくり、町づくりを。	07つくば
2160	つくばのインフラ	つくばは学校、病院、公園が近くにあって良い。	07つくば
2161	つくばのインフラ	つくばは社会インフラが充実している。(学校、医療、公園など)	07つくば
2162	支援	つくば市内の大学の支援が充実している。	07つくば
2164	公務員住宅の利用	松代のような公務員住宅をリフォームして有効活用した方が良いのでは。	07つくば
2165	住宅の供給方法	住宅整備する際に、単に人数に応じた機械的な仕様はやめてほしい。ニーズに応じた供給を。	07つくば
2166	仮の町の単位	皆一つは無理にしても、数十人など、ある程度まとまった単位で仮の町を整備してほしい。	07つくば
2167	町民がまとまる	町として、町民がまとまって生活できる場所、家を用意してほしい。	07つくば
2168	町民がまとまる	ある程度、町民が集まった形の仮の町がいい。	07つくば
2169	町民がまとまる	仮の町、場所にこだわりはない。双葉の町民がある程度まとまることが大事。	07つくば
2170	災害公営住宅の家賃	災害公営住宅に家賃を取られるなら、移る人は少なくなるのではないか。	07つくば
2171	災害公営住宅の家賃	災害公営住宅に家賃を取られることは、生きていく以上しょうがないのではないか。	07つくば
2172	住宅	一戸建てがほしい。	07つくば
2173	町民がまとまる	贅沢を望んでいるのではなく、町民が集まってちゃんとお互い生活できるような環境に住みたい。	07つくば
2174	ばらばらに生活	地方で仮の町に1カ所にまとまって住むのは難しい。それぞれの好きな場所に住むことになるのでは。	07つくば
2179	自然環境	これまでの自然に恵まれた双葉町に戻りたい。	07つくば
2180	気候	福島には戻りたいが、中通りはいや。理由は雪。	07つくば
2185	分散型仮の町	仮の町を福島県内につくることに反対しないが、つくばに「支店？」のように仮の町ができるることを認めてほしい。	07つくば

「仮の町」に求める機能に関する町民の意見・提案（仕事・産業について）

※8/19福島会場から11/11つくば会場の7会場分

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
60	こんな所に住みたい	150年位帰れない場所だから、仕事(保育士の資格が活かせる)のできるところに住みたい。	01福島
61	仕事の再開が難しい	汚染が強く帰れないところで酪農と米作をしていましたが、機械の投資をして仕事を再開するのは難しい。	01福島
73	農林業	農林業の町	01福島
126	この一品！	農産物直売所での農家のお母さん方の柏餅 ダルマおやき	
128	仕事について	都会の近くには多くの仕事があり、人が集まって賑わいがある。	01福島
129	仕事について	帰ってもみんなが帰るまで仕事する。	01福島
130	原発の反省	原発以外の産業がなかったことは反省すべき点。	01福島
131	仕事	新たな産業を起こすことが課題	01福島
132	仕事について	仕事場も近く歩いて行けた。	01福島
133	仕事について	自立できる町に育てるべき。	01福島
134	仕事について	原発従事者2万人とも。考えれば他産業が育たなかつた、育てなかつた。自立できる町づくりには、働く場所は絶対に育てるべき。	01福島
166	食事がよい、気候がよい	おいしい食事やレストラン（亀寿司、信州そば、キッチン高崎）	01福島
178	出勤元	家族の元から出勤したい。	01福島
186	若者の娯楽	若者が楽しめる施設がないので、若者離れを防ぐためにあった方がいい。	01福島
238	仕事はある	食べて行けるだけの仕事はある。	01福島
239	選択できる職業が少ない	選択できる職業が少ない。	01福島
240	安定した仕事がありました	安定した仕事がありました。	01福島
241	自営業で儲かっていました	自営業でも儲かっていました。	01福島
242	生きがいのある仕事	生きがいのある仕事でした。（福祉系）	01福島
292	町民の声	良かったところ、原子力発電により町がうるおっていましたが、事故によりいつしか夜逃げの状態になりました。	01福島
317	銀行	大手メガバンクをおく。	02東京
334	つくる	水戸の偕楽園をつくる。	02東京
335	つくる	紅葉の見れるスカイラインをつくる。	02東京
338	研究所	フリーエネルギーの研究所をつくる。	02東京
339	エネルギーの提案	原子力行政に頼らない自然エネルギー。	02東京
360	名産品復活	双葉町の名産品を復活して欲しい。	02東京
361	仕事に関して	除染等の仕事は双葉町ができる。他には何かできないか。	02東京
402	漁業	漁港を整備してほしい。	02東京
411	会社再興	新しい生活圏が出来なければ従業員を呼び戻せない。	02東京
471	名物	清戸迫古墳まんじゅう	02東京
472	名物	十万山の復活	02東京
473	名物	白富士	02東京
474	名物	寺沢の桃と梨	02東京
475	就職	就職支援がほしい。	02東京
476	新しい産業	バイオエタノールなど新しい産業を。除染と結び付いた産業の開拓。	02東京
524	仕事がない	双葉町に戻っても若い人の仕事がない。	02東京
575	しょうゆラーメン	大幸のしょうゆラーメンがもう一度食べたいです。	02東京
579	職場	職場の仲間ともう一度働きたい。	02東京
580	失業手当	失業手当を今回の震災で使ってしまった。20年働いて貯めた分がリセットになるのはおかしい。	02東京
581	働きたい	職場の仲間ともう一度働きたい！	02東京
582	新しい職場	新しい職場は環境が違うので大変。	02東京
614	特長	鶏、鳥骨鶏、カーネーションを自給自足していて、地酒や五十人山などの銘菓が有名である。	02東京
615	仕事	その場所にいることが、直接仕事になっていた（不動産）ので、除染についても自ら役に立ちたい。	02東京
616	仕事	女性が働くにしても子供を預かってくれる所が欲しい。	02東京
634	例	ラスベガスのような娯楽施設を福島に持ってくるような思い切った付加価値が大事。	02東京
645	仕事	柏崎で仕事が見つかないので、ここで頼む。	03柏崎
646	仕事	畠仕事、草花の手入れがしたい。	03柏崎
647	復興	双葉町の農業復興はよかったです。	03柏崎
648	くらし	プランターや畠を借りてやっている。	03柏崎
649	事業	県外で事業を再開することが難しい。	03柏崎
651	仕事	町の人が居るところで事業を再開したい。仮設住宅美容院でも。	03柏崎
724	好き	大幸のラーメンが食べたい。	03柏崎

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
725	食べたい	まんてんの唐揚げが食べたい。	03柏崎
726	名品	名品自慢大会を開催してほしい。	03柏崎
728	海水浴場を守る	双葉海水浴場の安全を守るライフガードをしたい。	03柏崎
729	除染	早く除せん作業がしたい。	03柏崎
730	瓦礫撤去	瓦礫撤去も進めたい。	03柏崎
731	明日にでも	明日にでも除染や復旧作業に行く。	03柏崎
732	漁業	漁業がしたいが、住民票がないし避難先の漁業関係者との根がらみが難しい。	03柏崎
737	エネルギー	再生エネルギーで生活したい。	03柏崎
755	娯楽	スナックがほしい。	03柏崎
785	仕事	住民票がないため、きちんとした仕事に就けない人もいる。	03柏崎
786	仕事	仕事を続けるために、家族と離れて生活している。	03柏崎
814	仕事	子供が2人いるため、仕事を探しても生活が苦しい。	03柏崎
815	仕事	上から細々と押し付けられる仕事ができないタイプ。それが叶う仕事に就きたい。	03柏崎
816	仕事	ゼンマイ、ワラビを植えていた。ブルーベリー、しいたけ等、前は農業で花や野菜を作っていた。仮の町でも本当は農業をやりたい。	03柏崎
817	仕事	「直売所」に出すことで生計を建てていたので、これができるとよい。	03柏崎
829	娯楽	釣りができる施設があるといい。	03柏崎
861	仕事	焼肉屋をしていたが、本当はもう5、6年は経営したかった。	03柏崎
862	元気なうちに	双葉町に住んでいた時のように、ボランティア活動をしていきたい。	03柏崎
863	仕事	転々としているうちに仕事の意欲が落ちてしまった。	03柏崎
864	普通の暮らし	働いて生活して社会に貢献し、好きな事をするのが普通の人の暮らし。	03柏崎
946	米	有機栽培米	04加須
947	蜂蜜	蜂蜜	04加須
948	イチゴ	イチゴ	04加須
949	ほうれん草	ほうれん草	04加須
950	イッピン活動	梅とスモモのあいのこの品種を開発して観光の目玉にする。	04加須
951	仕事	いわき市で避難者がパチンコばっかりやってるって言うが、仕事がないからだ。避難者に仕事を準備できない様な所に行ってもしょうがない。	04加須
952	農業	畑をつくりたい。	04加須
954	仕事	若者が仕事ができる環境が必要。	04加須
955	仮の町での仕事	今まで双葉町としてつながってきた。仮の町で生活するには、仕事が重要、それが持続性を担保する。	04加須
956	生き甲斐	シルバー世代にヘルパーの仕事を。	04加須
957	農業	jasの有機農業をやってた。水、肥料からこだわってやってたが除染で一番良い土をとられてしまう。	04加須
967	エネルギー	原発ゼロは、ありえない。	04加須
991	温泉	温泉があったから、これから町に温泉があつてもいい。	04加須
995	パチンコ	行政がパチンコ屋をつくる。	04加須
1024	いいね	私は店をやっていたので毎日お客様がきてくれた。色々と話が出来た。今でも思い出すことがある。	04加須
1030	再生エネルギー	電気やエネルギーは、再生エネルギーを中心とした新しい考え方のまちを目指すべき。	04加須
1031	ブランド	新しいブランドを作る。働く場所もできる。	04加須
1032	徳島県上勝町のケース	お年寄りが多い町。農協の指導員、料理の彩り用の特別な产品に成功した。	04加須
1033	戦略	何を商品とするか、きちんとしたリサーチにより、ニーズに則したビジネスを興す。	04加須
1034	新しい農業	新しい形の企業による農業。付加価値の高い野菜。少なくとも売れるようなものをつくる農業として成り立つのではないか。	04加須
1036	野菜づくり	趣味としての野菜づくりをしたい。	04加須
1042	環境まちづくり	他でできないことをまちづくりに取り入れると、新しい町には若い人々がやってくるはず。	04加須
1049	魅力な町	専門性を打ち出したまちづくり。例えばアニメなど。関連した人を呼び込めるのでは。	04加須
1055	林業の活性化	廃材、間伐材を利用。化石燃料に頼らない。	04加須
1080	復興	復興への記録自ら記すこと。未来への財産造り。	04加須
1081	生活基盤	仕事、資金、農業はどうするのか。	04加須
1082	将来	若者の婚姻率低下が心配。	04加須
1094	コミュニティ	モデル的なコミュニティの再生ができたら、そこには双葉町以外の人、若者と集まって住めるようにする。	04加須
1130	将来	始めは少なくとも、有志で魅力的なコミュニティーを作れば人が集まるだろう。それを成すチャンスが双葉町にはあるのではないか。	04加須
1141	生活	自給自足の生活。	04加須
1147	地酒	富沢酒造の白富士。	04加須
1149	ふるさと	ふるさとにかくって農業をしたい。	04加須

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1150	漬物	漬物を作りたい。ムラサキ大根、日本橋高島屋で売っていた。	04加須
1157	収入	収入が必要。年金で生活できるのか？田んぼとか、ここに来てまではやらない。	04加須
1238	仕事	子育てをする世代にとっては、親の働く姿が見られるように、家から通勤可能な仕事が必要。	05いわき
1240	高齢者に安心と生きがいを	高齢者に余生を安心して生きられる場所として、病院や生きがいになるような子育てに関わることができればよい。	05いわき
1300	仕事	仕事をする所がほしい。	05いわき
1327	いいところ	企業城下町	05いわき
1328	仕事	出稼ぎがなくなった。	05いわき
1352	土地活用	汚染物を除去するための研究施設として活用する。	05いわき
1384	放射能	研究施設を置くのはありだと思う。	05いわき
1441	仕事	双葉町に住んでいた時はシルバーの仕事をしていて、みんなと一緒に仕事ができて楽しかった。またシルバーの仕事がしたい。	05いわき
1462	若者の自立	若い人は早く職につき、自立してほしい。自立できるよう、補助してほしい。	05いわき
1463	仕事	働かない親をみて育った子どもは教育上よくない。	05いわき
1488	仕事	年齢が仕事を見つけるネックになる。	06郡山
1489	優遇の措置	就労、会社を再開させたりするため、特別区の優遇措置がほしい。	06郡山
1491	フルタイム	フルタイムの仕事がしたいが、保育サービスが不十分なため出来ない。	06郡山
1497	サポート	仕事を見つけたいが、年齢など条件が合わない為サポートが必要。	06郡山
1512	地元企業	復興に大企業が入っている。大企業の指導のもとで地元の企業が主となって取り組めれば、会社再生、雇用促進につながる。地元企業の入札を有利にするべき。	06郡山
1531	このイッピン	大幸のラーメン、竹林の漬物、圭沢の果物、ブルーベリー!!	06郡山
1533	このイッピン	キッチン高崎さんで食事したい。	06郡山
1534	このイッピン	チャリティーのケーキ、信州の蕎麦が食べたい。	06郡山
1539	一品	美味しいお酒「白富士」の復活。	06郡山
1545	企業誘致	今までの双葉町での店、買い物、薬。大きい企業を誘致すべきだろう。他の町で、潰れそうなホテルが再建している。	06郡山
1547	産業	長く続く産業が必要だと思うが、最終的には分譲住宅だけになってしまふのでは。上を目指すものでないといけない。	06郡山
1622	いいところ	きれいなバラ園があった。	06郡山
1624	食べ物	キッチンたかさきのハンバーグが食べたい！	06郡山
1625	仕事の場所	近辺に工場など働く場、事務所等をつくってほしい。	06郡山
1627	生活に必要なもの	仕事や生活に必要な箱ものをつくってほしい。	06郡山
1628	復興	工業団地・商店街の復興	06郡山
1629	補助金	仕事再開のための補助金がほしい。	06郡山
1686	安定	再就職への不安。心の安定がほしい	06郡山
1688	安定した就職	安定した就職（本採用）は見つけにくい。	06郡山
1689	就職先	新しい就職先になじみにくい。	06郡山
1690	自分のお店	自分のお店をもう一度取り戻したい。	06郡山
1744	事業再開を目指す人に 新しく事業再開する人へ 支援すべき	事業再開を目指す人に仮設工場、事務所を提供すべき！ 他県で事業再開したいので、国は支援してほしい。	06郡山
1745	雇用の維持	双葉町として雇用を維持するような働きかけをしてほしい。	06郡山
1749	仕事がない	行政の仕事（発注など）を町にあった事業者に公開すべき。	06郡山
1775	イッピン事業	イッピン事業の3年計画の1年目で終わってしまったのが残念。	06郡山
1776	生産物	双葉町の生産物、一部は他の町の生産物も利用して特産物を考えていた。	06郡山
1777	ジャム	瓶詰めのジャム（トマト）など珍しいものがあった。	06郡山
1778	アイス	ヤギのお乳のアイスクリーム。	06郡山
1779	イッピン	観賞用の大きなカボチャを生産。	06郡山
1780	マルシェ	マルシェ（六本木）に2週間に1度特産物を出していた。9時から14時までやっていて、これからが楽しみだった。	06郡山
1781	子供や孫	子供のために、仕事の事が不安で、双葉町に戻ってくるのは難しい。	06郡山
1782	仕事	中高年の就職、支援、確保を実現して欲しい。	06郡山
1838	仕事	若い人は都市に仕事を求めに行っている。	07つくば
1839	仕事	仕事はより好みしなければつくばにはいくらでもあると思う。	07つくば
1883	仕事	現在避難先で、栽培方法などの教授をお仕事としている人もいる。	07つくば
1884	仕事	職業探しについて国からのサポートがあるが、働く期間が未定なので契約まで行き着かない。	07つくば
1885	原発従事者	双葉町の中の1000人くらいの人が原発の仕事をしていた。	07つくば
1886	仕事	中年の人たちは中途半端で仕事もなく、新しい地域にもなじめない。	07つくば
1887	産業	花の産業が多かったが、全て放置されている。ホウレンソウやニラも有名なブランドだった。	07つくば
1888	農業	農業が主な産業だった。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1889	仕事	仕事を失って、それに対する不安が解消できない。	07つくば
1890	原発	原発の前は出稼ぎで男性はいなかつたが、原発で皆職を持つことができ、人は戻ってきた。	07つくば
1911	産業	発電所がなくても関連施設（R&Dや電力原料）が多くあり、発電所を閉じても、職や産業としてまかなえる。	07つくば
1913	原発	もともと飛行場だった→不毛の地→原発の誘致	07つくば
1955	原発	東電と無縁の人は賠償、脱原発と言っているが、技術として残すべき。	07つくば
1961	放射能研究	JAXAで放射線研究。研究所の誘致。ロボットスーツなど、このような状況だからこそ育つ技術もある。賠償も大事だが、それらを確立し、世界に発信することも大事。	07つくば
1972	除染技術の研究	除染開発拠点が南相馬に。技術研究、世界中で行っている科学技術を進めたい。	07つくば
2000	子供の将来	子供たちの仕事がある場所があるのか。	07つくば
2001	仕事	仕事は、どういう企業が来るのか。	07つくば
2005	若い家族の現状	若い家族は子供の将来が心配。仕事、住む所・・・双葉町のことも大切だが、現状は厳しい。	07つくば
2016	教育と仕事	将来の仕事につながっている教育。	07つくば
2053	町直営の事業	町で利益の上がる事業を直営してほしい。	07つくば
2056	働く場所	仮の町をいわき市につくって、働く人の生活環境を確保できるのか。	07つくば
2112	新たな産業	海岸沿いには太陽発電基地として大規模構成し企業行政で応用の拡大を図る。 電気料は割高になるが復興特別地域として従来の出挫とする。	07つくば
2127	商業施設の誘致	将来的に町中へある程度の規模の多様なメントの入った商業施設を誘致する。	07つくば
2150	仕事づくり	団地再生で仕事づくりを。	07つくば
2151	若者の仕事	若い人が働く意欲をつくらないと、ダメになってしまう。	07つくば
2152	つくば求人	つくばは求人がたくさんある。	07つくば
2163	仕事	今後の見通しがなく落ち着けないために、安定した仕事にも就けない。	07つくば

「仮の町」に求める機能に関する町民の意見・提案（教育について）

※8/19福島会場から11/11つくば会場の7会場分

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
140	存続	双葉高等学校の存続	01福島
141	教育	震災の前、幼稚園、小学中学、一貫教育の推進の始まり。	01福島
183	学校再開	学校再開は町復興のシンボル。そのためには一日も早く県内への災害対策本部の移動が重要。	01福島
200	学校	双葉高校を誇りに思う。	01福島
201	学校	子供たちには、母校がなくなった。学習環境が必要。	01福島
247	教育環境の充実	充実してた。	01福島
248	部活動	部活動等が盛んで元気があった。	01福島
307	双葉高校があった	雪が降らない、復興住宅、バリアフリー、耐震性	02東京
330	つくる	大学を町につくる。	02東京
331	双葉高校	双葉高校をなくすな。	02東京
354	教育	教育のレベルが高かった。	02東京
370	子供たちのために	子供たちに母校をもどしてあげたい。	02東京
372	学生のために	中学生の優勝カップやトロフィーを保管する場所が欲しい。	02東京
373	教育	教育の町	02東京
374	学生のために	文武両道をするためにも学校を集約して欲しい。	02東京
375	子供たちの教育を	保育園から高校までの一貫教育の継続を。	02東京
425	町の教育ビジョン	町独自の教育ビジョンがほしい。地域を失う経験をした町だからこそ実行してほしい。	02東京
485	子供	子供たちの心のサポート。	02東京
486	親の集い	被災者の子供のいる母たちの集いがほしい。	02東京
487	教育サポート	未来の双葉町出身の子どもたちが、十分な教育を受けられるサポート体制。	02東京
591	学校	少しでも多くの子供を集約できる学校を作つて欲しい。子供は双葉中学が大好き。	02東京
592	受験	今年受験生（中3）。福島県立にするか、都立を受けるか、悩み中。	02東京
621	子供	生まれたとき一緒に双葉町民だった子供たちのネットワークが欲しい。	02東京
622	教育	子供たちが成長する過程で差別のない教育環境であつて欲しい。	02東京
686	仕事	教育機関、働く場所の確保を優先すべき。	03柏崎
743	すばらしい	子供たちに海の素晴らしさを伝えたい。	03柏崎
744	小中学校	小中学校を再開してほしい。	03柏崎
745	海	海を活かしたスポーツを広めたい。	03柏崎
779	いいところ	子供達の教育に力を注いでいた。	03柏崎
795	教育	子供たちに母校を戻して欲しい。	03柏崎
796	教育	中学校にあった中体連の優勝カップ、優勝旗など、どうなっているのか。	03柏崎
797	進学	子供の進学に不安を感じる。	03柏崎
798	教育	母校がなくなったようで寂しい。	03柏崎
823	学校	来年小学校の娘、上の子は高校2年あと1年。高校は群馬県の大泉町と邑楽町にまたがったところ。	03柏崎
824	小学校	あと1年で入学だが、何回も転校しないように落ち着いた所に行かせたい。	03柏崎
880	少子化	クラスがひとつしかなかった。	03柏崎
881	少子化	若い人が県外に行ってしまうので少なかった。	03柏崎
882	高校	双葉高校は進学校である。	03柏崎
883	図書館	設備が整っていて、長年通っていた図書館があった。	03柏崎
923	校歌	双葉高校校歌がすごい。	04加須
987	子供	教育を受けるような子供はもう双葉には戻らないだろう。	04加須
989	双葉小学校	双葉小学校は名門校である。	04加須
1037	震災による教育への懸念	町長は教育に一生懸命取り組んでいたが、震災によって教育環境が悪化しているのではないかと心配。	04加須
1047	教育	平成23年度には、学校の各教室にクーラーが入る予定だったが、震災によってできなくなってしまった。町長は教育に関しても一生懸命取り組んでいたので残念。	04加須
1095	インターネット	インターネットを積極的に使って、広い視野を持たせてほしい。	04加須
1146	双葉町	幼稚園が広くて南小学校がある。	04加須
1158	したいこと	慣れたお友達とお稽古がしたい。	04加須
1159	教育文化	双葉町は教育、文化の町だった。	04加須
1235	学校教師	高齢者を学校教師に採用してみてはどうか。	05いわき
1242	教育	子供は、自立できる、生き抜く力をつけられる町に。 未来の双葉町をつなげるために、つながり、誇りをもってほしい。 町民みんなで子供たちを見守る支援態勢を。 双葉町ならではの特色ある幼小中高校一貫教育。	05いわき

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1264	教育の町	文教の町、双葉町。教育を中心に考えることだと思う。	05いわき
1277	双葉高	双葉高校はなくしたくない。	05いわき
1282	双葉高校	双葉高校は抵当に入れて誘致した。文化継承したことなくしたくなかった。	05いわき
1284	一貫教育	幼稚園から一貫教育があり、教育設備も揃っていてよい町です。	05いわき
1301	教育	教育が重要。基盤になる小学校などそういうものが無いと続かない。	05いわき
1302	教育のまちづくり	特任校に率先して双葉町が手をあげて、積極的にモデルとなる特徴的なまちづくりに挑戦する。	05いわき
1303	教育のまちづくり	一か所で、すごいなと思うような教育を中心としたまちづくり。一貫したものを作りたい。	05いわき
1306	子供たち	子供たちは、震災を機に前より相手を思いやる気持ちが育ったと思うので、それを大事にしてほしい。	05いわき
1315	子供育成会	子供育成会を町全体で行っている。	05いわき
1321	教育	幼（保）・小・中・高教育機関がある。	05いわき
1325	教育方針	町教委の教育方針を地域、家庭へ広げようとしていた。	05いわき
1340	教育	幼稚園、小中高一貫教育ができた。色々な教育設備が揃ってとても良い町。	05いわき
1346	教育	双葉町の学校だけがない。学校を作るべき。（双葉町の名前で）	05いわき
1484	教育	双葉町のような、少人数での教育を受けさせたい。	06郡山
1486	カウンセラー	震災後、避難先の学校に専門のカウンセラーを配置してほしい。今だに馴染めない子供もいる。不安感が強かったりする。	06郡山
1487	機会をつくりたい	他県等、線量の低い所で活動したり、勉強したりできる機会をつくってあげたい。野山、畑、海を走り回らせたい。	06郡山
1507	学童保育	学童保育が必要だが利用に制限がある。双葉と同じように利用したい。	06郡山
1619	いいところ	伝統のある双葉高校があった。	06郡山
1649	学校	小、中、高校をつくってほしい。	06郡山
1651	人を集めると	大学をつくる。	06郡山
1656	子どものために	保育園・幼稚園があるとよい。つくってほしい。	06郡山
1713	教育	避難による転校で、小学校などが変わっている。子供たちの将来や環境をもっと考えてほしい。	06郡山
1900	教育	子供たちの教育の問題は深刻。	07つくば
1928	双葉町のいい所	進学校である双葉高校があるとこ。	07つくば
2005	若い家族の現状	若い家族は子供の将来が心配。仕事、住む所・・・ 双葉町のことでも大切だが、現状は厳しい。	07つくば
2016	教育と仕事	将来の仕事につながっている教育。	07つくば
2017	教育	小中高校のエスカレーター式（小中高一貫校等）を考えた学校をつくるべき！	07つくば
2018	教育の歴史	歴史ある双葉高校を残してほしい。	07つくば
2019	教育	学校（小中高）を早く再開できるようにしてほしい。	07つくば
2082	避難先の子供	5年も経つと、避難した子供たちはそれぞれの学校に馴染んでしまうのが悲しい。	07つくば
2103	教育	学生はほとんど行きたい学校に入れた。（能力に応じて収容できた）	07つくば
2128	子供たち	双葉町の子供の中から、この教訓で世界に通用する者が出てほしい。	07つくば
2129	教育環境	新双葉町では、子供たちに勉強を教えられる場所を準備してほしい。	07つくば
2130	一貫教育	双葉町の人口減を考え、学校は幼稚園から高校までの一貫教育を図り、施設をまとめていく。	07つくば
2131	学校行事	小学校入学、卒業式に招待されて楽しかった。	07つくば
2156	教育	つくばは教育レベルが高く、心配で来れないというが、実は子供は喜んでいる。	07つくば

「仮の町」に求める機能に関する町民の意見・提案（医療・福祉について）

※8/19福島会場から11/11つくば会場の7会場分

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
83	老人施設	どこかに老人施設を造って、家族みんなで一緒に暮らしたい。	01福島
120	病院	厚生病院があつて、地域の医療に役立つた。	01福島
142	福祉	人口に比べての福祉の充実	01福島
143	福祉	福祉のまち。ハードもソフトもOK。	01福島
144	介護	特老せんだんが建設されて、介護が必要な方には喜ばれるだろう。	01福島
177	医療福祉	医療福祉が進んでいる町	01福島
205	医者	長い付き合いの医者と別れて自分の体が心配。	01福島
246	環境の良さ	近くに病院、商店があり、恵まれていた。	01福島
249	都市部に比べて	都市部に比べてサービスの質が悪い。	01福島
332	総合病院	総合病院をつくる。	02東京
376	介護	介護を必要とする人が多くいるが、人がいない。	02東京
377	町の運営に関して	各町がバラバラでなく、合同でできるものは合同で。	02東京
378	福祉に関して	特別老人ホーム等の介護施設をつくって欲しい。	02東京
488	高齢者	高齢者に今までの生活を取り戻したい。	02東京
489	ふれあい	市民がふれあえる場所がほしい。	02東京
490	医療機関	甲状腺が腫れた子どもを避難先に連れていったところ福島県医大に行つてと言われた。	02東京
551	将来の町に	今は元気で体も動いて丈夫です。将来、仮の町になっても福祉に力を入れてほしい。	02東京
623	病院	設備の整った病院が欲しい。	02東京
624	医療	双葉町は医療が充実した町だったが、さらに充実した医療を増やしてほしい。	02東京
746	病院	石田医院が近くに欲しい。	03柏崎
747	病院	病院が近くにあるといい。	03柏崎
799	福祉	私たちも老いていくので、充実した施設にして欲しい。	03柏崎
825	福祉	母は喜多方市に入所→館林市に入所	03柏崎
826	福祉	特老はあったが普通の老人ホームが無かったのであったほうがいい。	03柏崎
884	福祉	医療費免除はいつまで続くのか。	03柏崎
885	病院	双葉町では掛かり付けの医者がいたけれども、ここではどこの病院がいいのかがわからない。	03柏崎
886	病気	柏崎市に来てから糖尿で入院し、病院から親類に連絡した。	03柏崎
968	福祉	双葉町には福祉施設があった。	04加須
990	福祉	老人にやさしい。	04加須
991	温泉	温泉があったから、これから町に温泉があってもいい。	04加須
1027	いいね	福祉関係も良かった。	04加須
1038	サービス	老人ホームもあり、デーサービスもあり、充実していたと思う。	04加須
1039	福祉施設	新しい人がたくさんいて身寄りのない、家族のない人は多いはずなので、最初から計画に取り入れてほしい。	04加須
1041	集中型	医療モールや総合病院など、あちこち行かなくても用が足りるのが良い。	04加須
1048	仮の町	老人が安心して暮らせる町。	04加須
1096	認知症	認知症になっている人が多いから低価格の施設が必要。	04加須
1097	ノルディックウォーキング	ノルディックウォーキングなど健康増進の技術を導入すべき。	04加須
1098	健康上	今後、健康上の問題が多発する可能性が大きい。フォローが必要。	04加須
1160	医者	いつもお世話になっていたお医者さんがいた。	04加須
1194	特別養護ホームを	特別養護老人ホームをつくった方が良い、いわき市にて	05いわき
1353	福祉施設	特別養護老人ホームをつくってほしい。	05いわき
1454	福祉施設	南台仮設住宅の空いている土地に双葉町の福祉施設を早く作ってほしい。	05いわき
1455	介護施設	介護施設を充実させてほしい。	05いわき
1492	福祉サービス	避難先での福祉サービスがしっかり受けられるようにしてほしい。その土地の人も利用したいだろうが、私たちの受け皿もしっかり用意してほしい。	06郡山
1494	支援	高齢者、要支援や認定を受けていない人でも利用できるサービスを訴えてほしい。広めてほしい。提供してほしい。	06郡山
1505	送迎サービス	病院の送迎サービス等、バスやタクシーの利用が出来るようにしてほしい。タクシーチケット無料利用等。(双葉町なら歩いて行けた)	06郡山
1506	障害者へのサポート	高齢者だけでなく、障害者へのサポートも(身体、精神、知的)もう少ししてほしい	06郡山
1509	医療費	医療費の無料化。	06郡山
1535	福祉サービス	お年寄りの福祉サービスが充実した町が良い。	06郡山
1567	医療について	以前のかかりつけ医との連絡手段が分からなかった。	06郡山

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1568	福祉	厚生病院、さかい先生、石川先生、医療は充実していた。	06郡山
1630	働く人の住む場	老人ホームの移転に伴う職員の住宅を整備してほしい。子どものいる人もいるだろうから。	06郡山
1652	福祉施設	せんだんのような老人ホーム、デイサービス、ショートステイなどが欲しい。	06郡山
1653	タクシー	ぐるりんこタクシーの再開。	06郡山
1654	福祉	医療、高速道路の無料化を続けてほしい。	06郡山
1655	医療	甲状腺検査を全年齢無料にしてほしい。	06郡山
1680	医療	かかりつけの医師がいた。	06郡山
1714	戻っててくれるのか	お医者さんなどの福祉に関わる方はまた戻っててくれるのか。	06郡山
1772	まちの病院	厚生病院という大きな病院、まちのお医者さんが充実していた。	06郡山
1793	福祉	福祉施設は充実していた。	06郡山
1794	医療の充実	今いる新潟市は医療が充実しているので、仮の町やこれから町にも望む。	06郡山
1795	医療	医療の担保は期間を決めないで欲しい。	06郡山
1902	介護	介護が必要な夫との距離がずっと離れたままだった。	07つくば
2020	福祉サービス	老人が多いために、低価格でサービスが受けられる所がよい。	07つくば
2022	ストレス	双葉町から自殺者が出ないような対策をしてほしい。	07つくば
2023	病院機能	相馬地域の総合病院の復旧を急ぐべき。	07つくば
2157	福祉サービス	デイサービスがあればよい。	07つくば
2158	福祉サービス	お年寄りに対するケアを厚くする。	07つくば
2159	孤立を防ぐ	老人が孤立しない環境をつくる。	07つくば